

CASBEE®-建築(新築) | 評価結果 |

■ 使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2021年SDGs対応版 連絡版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2021SDGs(v2.3.4)

1-1 建物概要			1-2 外観	
建物名称	(仮称)ワコーレ明石小久保計画 新築	階数	地上11F	
建設地	兵庫県明石市小久保1丁目7番6号	構造	RC造	
用途地域	商業地域、準防火地域	平均居住人員	55 人	
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)	
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価	
竣工年	2026年11月 予定	評価の実施日	2025年1月22日	
敷地面積	385 m ²	作成者	株式会社OKI設計 中村 昌智	
建築面積	265 m ²	確認日	2025年1月27日	
延床面積	2,438 m ²	確認者	株式会社OKI設計 中村 昌智	

2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.2

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 100%

②建築物の取組み 75%

③上記+②以外の 75%

④上記+ 75%

(kg-CO₂/年・m²)

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質

Q のスコア= 2.9

Q1 室内環境

Q1のスコア= 3.6

Q2 サービス性能

Q2のスコア= 3.0

Q3 室外環境 (敷地内)

Q3のスコア= 1.8

LR 環境負荷低減性

LR のスコア= 3.4

LR1 エネルギー

LR1のスコア= 3.6

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア= 3.3

LR3 敷地外環境

LR3のスコア= 3.1

3 設計上の配慮事項

総合

建物利用者の快適な生活環境を維持するため遮音性を高め、安全性の面からF☆☆☆☆の内装材を全面的に使用している。また、リサイクル材を採用し資源の有効利用にも心がけている。

Q1 室内環境

開口部遮音性能T-2を取得し、室内環境向上に努めた。

Q2 サービス性能

情報社会に対応し光配線を導入。

Q3 室外環境 (敷地内)

特になし

LR1 エネルギー

LED照明を採用。

LR2 資源・マテリアル

リサイクル材を使用し、資源の有効利用に配慮した。

LR3 敷地外環境

広告物照明の設置無し。

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)

■ Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)

■ 「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと■ 評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される